

関東農政局「ディスカバー農^{むら}山漁村の宝」選定地区取組概要

⑨ 特定非営利活動法人 多摩源流こすげ【山梨県小菅村】 ～多摩川源流の魅力ある資源でむらを活性化～

【取組の概要】

多摩川の源流域に位置する小菅村では、昭和62年から「多摩源流」をキーワードとして村づくりを開始。特産物の販売促進や源流域ならではの魅力を伝えるツアーの開催などに取り組むため、平成22年にNPO法人を設立。

最大の地域資源である高齢者を住民講師（50人、平均年齢70歳）として認定し、「生きた知恵」を活用した体験プログラムを開発してツアー参加者へ提供するなど、ユニークな取組を実施。また、一般向けや企業向けのメニューの充実を図るとともに、村内の全6戸の民宿と連携して外国人も含めた滞在型プログラムも開発。サテライトオフィスやお試し居住等の体験プログラムも開発し、5年で5件の移住や村出身者のUターンに繋がるなどの効果も発揮。

試行的に進められていたインバウンドの強化や企業の人材育成や福利厚生等に対応する体験プログラムの開発などにより、更なる発展を目指している。

【活動の様子】



森を活かした企業研修受入れ



住民講師の講義



都市住民によるさわび田の再生



地元子供たちへの体験プログラム提供



留学生と海外旅行者向けツアーの開発



在来種ばれいしょの提供